

## 平成23年9月第11回教育委員会定例会

【日 時】平成23年9月27日(火)午後1時30分～午後3時30分

【場 所】北栄町役場大栄庁舎 第2・3会議室

【出席者】吉田助三郎委員長・河本恒夫委員長職務代理者・齋尾暁美委員・磯江典子委員・岩垣教育長・田中教育総務課長、西村生涯学習課長・岩田指導主事・桑本指導主事・大庭教育総務課係長

### 【議事日程】

1 会議録署名委員の指名 齋尾委員、磯江委員を指名

2 行政報告

#### 教育長

- ・9月7日鳥取県教育委員会少人数学級ヒアリングについて
- ・9月北栄町議会定例会について
- ・9月22日北栄町議会全員協議会について  
認定子ども園保育・教育方針の説明

(質問)放送があったが、認定子ども園は「北条」「大誠」「由良」か。

(回答)そのとおりである。放送の内容は、それぞれの園の名称、園章、園歌を募集するものである。

(質問)栄・大谷保育所は従来どおりか。

(回答)従来どおり保育機能を存続させる。栄保育所については、多機能介護施設と併用し社会福祉協議会が主体となり運営することとなる。江北にある「なごみの里」と同様の施設となる。大谷はそのまま保育所として存続する。

(質問)4・5歳児はどうなるのか。

(回答)保護者の選択制としているが、大谷保育所は1対1での保育は困難と思われる。保護者は少人数での保育をと思われるかもしれないが、他の年齢児と合同となる。

(意見)町としての基準を設ける必要がある。

(回答)何らかの基準は必要であると考えます。

(質問)大谷保育所に4・5歳児が残った場合は、教育委員会のかかわりはないのか。

(回答)保育であるため、かかわることはできないこととなる。

(質問)子どもを預ける時間は融通をきかせることとなるのか。

(回答)ニーズに合わせて行くことになる。

(意見)栄保育所などについて、委託して終わりではなく、町として何らかの

かかわりを持つことが必要ではないか。スケジュールを示すなり町がしないと保護者も困るのではないか。

(回答) 必要であると考えている。

(質問) 所長は置くのか。

(回答) 施設長がおかれることとなる。

(質問) 平成24年4月から開園となるが、募集は間に合うのか。募集後、形が変わってしまうことがあって困るのではないか。

(回答) 遅れているが、進めていく。

(意見) 保育ではあるが、就学前教育をうたっており、教育委員会もかかわるべきではないか。

(回答) 幼保一元化施設であり、就学前教育を行っていくものであり、教育委員会もかかわっていく。保育料については、なるべく安くするという方針で考えている。例えば、所得階層を増やすなど。

#### 教育総務課長

- ・ 半日保育士体験の開催について
- ・ 中学校等の運動会の開催について
- ・ 小中学校の臨時休校について
- ・ 工事等の発注について

(意見) 気象警報の発令に伴う臨時急行の取り扱いについて、現在気象警報の発令が慎重となっている。状況を見て判断することとした方がいいのではないか。

(回答) 現在、保護者への通知には原則としている。状況に合わせ判断することとしたい。

(質問) 半日保育士体験の参加教員の氏名を教えてもらえないか。学校現場で変化があるかどうか見てみたい。

(回答) 資料により回答。

#### 生涯学習課長

- ・ 生涯学習推進講演会の開催について
- ・ 第2回町民運動会体育部長説明会について
- ・ 平成23年度人権同和教育小地域懇談会について
- ・ あいさつ通りモデル自治会認定会について
- ・ 工事等の発注について
- ・ 中部地区駅伝競走大会の結果について

(質問) あいさつ運動は年何回行っているのか。

(回答) 町民会議が2回、マナーアップ運動で2回実施している。

(質問) モデル3自治会は年2回併せてやるのか。

(回答)各自治会が独自性をもって実施してもらっている。

### 3 議事

議案第67号 北栄町高等学校入学準備費給付金交付規則の制定について

(意見)規則名に「音田教育振興基金」を入れた方がいいのではないか。

(回答)意見を受け、入れる方向で町長と協議させていただき、了解があった場合には入れたものに修正する。

原案のとおり承認。

### 4 報告事項

・町に対する訴えの提起について

・平成23年度半日保育士体験について

(質問)半日でも経験することはいいこと。来年度以降も継続して実施するのか。

(回答)来年は3年目の最終年となる。中学生とでなく、子どもとは、と見れ、子どもの育ちについてあらためて体験し考えることができる。検討したい。

(意見)2年でも継続してやることはいい。指導に役立ってくる。

(意見)小学校でもやってはいいと思う。

(質問)先生の個人的な感想はあるが、内容についてお互いに話し合いをすることはあるのか。

(回答)現在はない。

(意見)話し合いをすることで広がっていくと思う。話し合いをしてはどうか。

(回答)検討したい。

(意見)子どもに対する目線、指導方法に役立つと考えるので継続して実施して欲しい。

・平成23年度北栄町指導に役立つ町内めぐりにについて

・平成23年度第1回北栄町子どもの豊かな育ちと学びを支援する連絡会について

(質問)ワイワイランドは何人が利用できるのか。

(回答)年長児4人が利用可能。

(質問)ワイワイランドを学びの教室として設置するのか。

(回答)設置したい。他町にもある。校長からは「弱視」「言語」障がいの学級を作って欲しいとの要望もある。

(質問)弱視とは。

(回答)盲学校、又は盲学校支援部が訪問している。増えている現状。対象児童は症状が良くなる方向ではない。

(質問)小・中学校の途中での移行は可能か。

(回答)数値は分からないが、中途での措置替えは可能である。

- (意見) 学校が把握すべきである。
- (回答) 教育委員会でも把握していく。
- (質問) 養護学校との交流はあるのか。
- (回答) 地域の学校と交流している。
- (意見) 対象となる児童は増えている。
- (説明) 人が増えているのではなく、教員、保育士が状況を見ることが出来るようになったことによるもの。
- (質問) 平成25年4月開校予定の県立高校の概要は出ているのか。
- (回答) 説明会も開催されている。
- (質問) 全員が入れるのか。
- (回答) 試験と学校で手立てがされている方が対象となる。知的障がい対象となっている。

- ・平成23年9月北栄町議会定例会一般質問について
- ・教育委員会事務局臨時的任用職員の任命について
- ・平成23年度教育委員視察研修について

#### 5 その他

- ・保育所(園)・幼稚園・小・中学校同日公開参観日について
- ・次回教育委員会 定例会 10月27日(木)午後1時30分予定